

神戸市老人福祉施設連盟 第三者評価【基本情報シート】

施設名	特別養護老人ホーム ふたば	定員	60名
設置・運営(法人名)	社会福祉法人駒どり	開設	平成16年4月1日
所在地	〒653-0042 神戸市長田区二葉町5-1-1-101	TEL	078-642-8628
交通アクセス	JR新長田駅徒歩8分 又は市営地下鉄駒か林駅下車すぐ	URL	http://komadory.com

■法人の事業体制

1 同一法人内での実施事業					
<p>【介護保険事業】 介護老人福祉施設(1) 短期入所生活介護(2) 通所介護(4) 訪問介護(4) 居宅介護支援(4) 小規模多機能型介護支援(1) 定期巡回随時対応型訪問介護看護(1)</p> <p>【委託事業】 地域包括支援センター(長田区2) シルバーハウジング生活支援員(LSA)</p>					
2 介護・看護職員数等(短期入所併設の所は合算した数)					
●介護・看護職員1名に対する入所者	1.75 名				
●介護・看護職員平均勤続年数	5.7 年				
●介護・看護職員平均年齢	36.4 歳				
●人材確保と育成の方針					
<p>法人でキャリアパスを作成、研修(OJT・Off-JT)参加し、育成を行っています。適宜参加要請し個人の専門知識や技術の習得、職場での伝達など全体の力量やモチベーションを上げる工夫をしています。新入スタッフにはプリセプター(指導援助者)が1年間ついて継続的な育成に努めています。</p> <p>【OJT研修】 初年度研修・施設内学習(感染症の特徴・予防法、虐待防止、身体拘束廃止、プライバシー保護の学習)</p> <p>【Off-JT研修】 神戸市高齢者施設介護士受験支援、神戸市認知症介護実践研修、神戸市認知症介護実践リーダー研修、老施連研修(リーダー研修、高卒職員研修、各職種学習会)、兵庫県民主医療機関連合会研修(ノーリフト学習)</p>					
3 施設の方針・理念					
<p>【理念】 もうひとつの家 もうひとつの家族 地域の人たちの参加で、お互いがお互いを支えあうことをすすめます。 高齢者の歩んできた人生、くらし、人との交わりを大切に、心を持ちこめるふたばをめざします。 福祉と医療の連携を強めながら、地域の人たちと共に福祉あふれるまち、明るいまちづくりをすすめます。</p>					
4 施設の特徴					
<p>「街の中に 特養ホームを」の住民のねがいによってつくり上げられた経過があります。商店街や地下鉄駅の上の立地して街の中にある特養です。入居者様の買い物などの外出が容易です。ご家族も来訪しやすくなっています。全室個室の準ユニットケア。自立支援・介護力向上の研修参加で「オムツゼロ」をめざしています。ご家族会・OB会・地域商店街・住民との会議にも参加。夏祭りは地域商店街で開催。</p>					
5 ボランティア・研修・実習生の受け入れ					
<p>ボランティア団体「ほほえみの会」に来てもらっています。布切り、使い捨て用の古布・喫茶・整容・お話相手が主な活動です。ボランティア受入では「朗読・フラダンス」や歌、踊りなど適宜・柔軟にうけています。看護学生・歯科学生・介護福祉士系・初任者研修・社会福祉士系の養成受入機関として研修・実習を受け入れています。</p>					
6 地域との連携(施設開放、協同行事等)					
<p>「六間道商店街」では夏祭りの会場として協力を得ています。フリーマーケットやイベントにも参加しています。「大正筋商店街サポータ会議の一員」として、夏祭りを協賛で開催しています。櫓や模擬店を出店しています。地域活性化のイベントに「車いす体験」や「バランスのいい食事」など講師として参加しています。地域の見守り会議などの会議室として施設を開放しています。</p>					
7 居室形態					
●種類	<input checked="" type="checkbox"/> 従来型個室 <input type="checkbox"/> 個室ユニット型				
●料金	<table border="1"> <tr> <td>居住費</td> <td>1150円</td> <td>食費</td> <td>1380円</td> </tr> </table>	居住費	1150円	食費	1380円
居住費	1150円	食費	1380円		
8 家族との協力(家族会・行事への参加等)					
<p>家族会・家族会OB会あります。定期的に家族会交流会を開催し、施設からの近況施設運営での説明や行事連絡、ご家族様からのご要望などをおききしています。年に2回家族会共催で大掃除、クリスマス会、夏祭りなどご家族の皆様にも参加していただいています。家族会総会で介護報酬、看取りケア、役員体制、職員紹介などの場をもうけています。</p>					

■サービス提供体制

入所条件	神戸市入所指針準拠した「ふたば入居指針」に基づき、入居検討委員会を月に1度定期開催し、入居の決定をしております。
施設内自由度	居室からリビングなど自由に生活できます。金銭管理は金銭規程などで管理している方もあります。ご家族様の要望があれば適宜外出や買い物など自由にいただいています。
居室の環境	居室は全室個室で洗面台は各居室設置しています。電話回線があります。永年ご自身が使用されてきた家具やテレビなどを持ち込んでいただいています。浴室は3階に1ヶ所、4階に2ヶ所の計3ヶ所。居室周りはテラスになっています。外の景色や避難もテラス伝いに可能です。
外出などの自由	各ユニットでは適宜、個人のお買い物で近隣の商店街へ一緒に出掛けたり、企画にて季節を感じる外出をしています。お一人での外出ではなくスタッフやご家族やボランティアと一緒に外出していただけます。
身体拘束・虐待防止対策	身体拘束廃止指針の作成及び虐待防止宣言を作成し掲示しています。身体拘束、虐待防止研修は条例でも定められているように全員研修を実施しています。身体拘束廃止委員会は月に1回会議を開催しています。
食事	食事時間は8時、12時、18時です。ご本人の体調などでの時間変更は可能です。ご本人の嚥下の状態によりキザミ食、極キザミ食、ソフト食、ハイカロリーゼリー、胃瘻などの対応を行っています。満足度・嗜好調査など定期的を実施しています。
入浴	基本は週2回の定時入浴です。各ユニット毎に個浴を設置しています。利用者の身体状況や疾患に対応できる機械の装備もあります。保清などで回数を増やす個別対応もしています。
排泄ケア	4年前より老施連「自立ケア研修・介護力向上講習研修」へ参加し、日中オムツゼロをめざしています。平成26年10月現在12%の達成状況です。排泄リズムなどを確認し、トイレ誘導や十分な水分摂取により緩下剤を使用しない排泄にとりこんでいます。
医療体制	<p>嘱託医師(内科は週1回・眼科は3ヶ月に1回の回診) 協力医療機関・協力歯科医療機関の契約あります。 嘱託医師とは日常的に連携をとり、適宜の受診やターミナルケアなど連携をしています。 協同歯科から毎月歯科衛生士による口腔内チェックを実施。介護士への口腔ケア指導もしています。</p> <p>ターミナルケアの実施 <input checked="" type="checkbox"/> 積極的に行う <input type="checkbox"/> 行う <input type="checkbox"/> 行わない</p> <p>ターミナルケアマニュアルに基づき、ターミナル時期でのケアプラン・医師説明など行っています。基本は最期までケアをさせていただきます。</p>
認知症ケア	認知症介護実践研修、認知症介護実践リーダー研修に参加しています。ケアプランでの生活面での本人の生活背景や認知症分類など研修での学びをケアにかかっています。
アクティビティ	各ユニットで行なっています。レクリエーション、ラジオ体操、嚥下体操、遊びリテーション、洗濯物たたみ、個別機能訓練、音楽療法士による音楽療法などを行っています。

特別養護老人ホーム ふたば

総合評価

- ◎ 組織体制とマネジメントについては、当該法人における中核施設として建設され、事業理念と事業方針が明確に掲げられ、経営者、管理者及び職員として組織的にも取り組みが行われている。10年の積み重ねにより事業理念や事業計画等の実施体制が確立している。
- ◎ 人材の確保と育成については、施設サービスにおける職員の業務内容や勤務条件における満足度が高く、レベルの高い施設サービスにつながっている。
- ◎ 適切な福祉サービスの実施については、介護サービスのスキル・実践が高いレベルで提供され、利用者の満足度の高い福祉サービスの提供につながっている。施設理念に掲げている「もうひとつの家もうひとつの家族」通り利用者の居室は、真さに自宅での生活が継続しているような雰囲気自由に行われており、利用者の生活における安堵感が感じられる。
- ◎ 職員の制服も普段着で親近感があり、お風呂は個浴でゆっくり楽しめるサービスを提供している。さらに、食事の雰囲気を大切にすることで食器には陶器を使用し、時間に制限されないサービスを提供している。
- ◎ 地域・家族・他団体との連携については、施設が位置している地域の商店街や自治会との交流が見受けられ、地域の人々に対して貢献している。また、家族会やボランティアグループ等による活動も見られることから、施設が外部の人々に開かれて透明性が高い状況となっている。

特筆すべき項目・取り組み

- ◎ 施設の開設から10年余りであるにもかかわらず、介護人員の確保においては介護・看護職員1名に対する入所者が1.75名であり、平均勤続年数では介護・看護職員の平均勤続年数が5.7年であることから、充実した人材確保と人材育成を行っている。
- ◎ 当該施設は、商店街や駅が近くにあり気軽に買い物に外出する等の取り組みが多くみられ、また、準個室であることを生かし、利用者の居室における私物等の持ち込みがふんだんに行われており、利用者の生活における満足度も高い。
- ◎ 特に、終の棲家としてのターミナルケアの達成状況や介護サービスの向上につながる認知症ケアの取り組み状況等からレベルの高い介護サービスを提供している。

改善が必要な項目・ポイント

- ◎ 高い介護サービスの維持向上を目的とする人材育成には、介護サービスを担当するスタッフのメンタル面の配慮が必要である。その配慮を行う管理者やリーダーは、ティーチングやコーチングなどのスキルが求められる立場であり、スーパーバイザーとしての役割が担えるようスーパービジョン研修等の受講が必要である。
- ◎ 超高齢社会における介護サービスを提供する事業者は、介護サービスが社会サービスの一つであることを自覚し、地域社会に介護に関する知識や方法について発信することが社会的使命として求められており、積極的にあらゆる方法でその責任を果たす必要がある。

外部評価結果に対する施設の見解

この度、当施設が神戸市老人福祉施設連盟第三者評価を受審し、訪問調査員から総合的な所見を頂きました。頂きました所見を当施設で検討を行った結果は以下の通りです。

指摘頂きました点への対応のみならず、人材育成、安定した経営、サービスの質の向上をめざし奮闘していくこととします。

施設名 特別養護老人ホーム ふたば 記入者 施設長

当施設の見解

老施連の第三者評価を受審いたしました。事前チェックでの準備段階や当日の確認など自らの施設の事業を総合的に振り返ることができました。

それに加えて入居家族様からの94%高い回答率でご意見をいただけたことは、貴重で率直な内容が寄せていただけたことが今後の運営、ご家族様との関係性に大いに役立つと考えます。良い評価をいただいた点、例えば「職員の勤続年数・定着率がよい」「ケアの内容では看取りケア。介護力向上への実践」「施設の立地の利便性を活かした行事・商店街への買い物・地域交流・実習受入」などを再認識することができました。

しかしその一方では、一定の内部での研修制度の取り組みはあるものの、外部研修やスーパービジョンの導入など、第三者評価を受けての指摘によって明確になったこと、専門的な介護知識を地域に還元するような地域貢献・地域連携の課題も明確になりました。

次回の受審までには施設長のマネジメントによって課題になった内容を職責者・職員に提起し、共有化することによって改善していきたいと考えています。